

科目区分	一般教養(選択科目)				
授業名	美容教養1(マナー・英会話)		担当講師		
内容 (授業概要)	美容業務従事者は接客業であることを理解し、お客様への言葉遣い、身だしなみ、礼儀作法、立ち居振る舞いについて正しい知識と所作を身につけ、日本のおもてなしについて学ぶ。		学科	美容学科	
	前期では一般教養マナーを学び、サービスマナー検定3級合格、後期は顧客に対するサービスマナーを学び、サービスマナー検定2級合格に向けた講義を行う。		学年クラス	1学年	
			設定時期	通年	
			回数	60回	
			時間数	1回=1限50分	
目標	日本のおもてなしの心について議論を深め、美しい身だしなみ、立ち居振る舞い、話し方を習得し、品格のある美しさを身につける。				
	美容業務従事者としてお客様から信頼され、安心して頂けるきめ細かな心配りができる人材になることを目指す。				
			サービスマナー(30h)	英会話(30h)	
授業計画	美容教養1(マナー・英会話)	60h (合計)	1~3回	サービススタッフに必要とされる要件・サービスマナー・基本姿勢	自己紹介・あいさつ
			4~6回	お辞儀を使い分ける・身だしなみ・表情	接客について・電話対応
			7~9回	魅力ある発声法・基本動作・接客マナー	ヘア技術について
			10~12回	言葉づかい・敬語の基本・感じの良い話し方	シャンプー・カット
			13~15回	サービスマナー検定3級 試験対策、校内筆記試験(検定模擬)	パーマ・カラー
			16~18回	聴き方の基本・電話対応のマナー	仕上げ
			19~21回	クレーム対応・ホスピタリティ	クレーム対応
			22~24回	社内文書の書き方・社内メールの書き方	海外研修・町での対応
			25~27回	接客英会話・社会常識・食事のマナー・冠婚葬祭のマナー・個人宅訪問マナー	サロンの場面 メイク・ネイル
28~30回	サービスマナー検定2級 試験対策、校内筆記試験(検定模擬)	美容師の為の和英表現			
授業方法	講義形式(ロールプレイングを織り交ぜながら)				
評価方法	出席率10%・授業態度10%・期末試験80%で総合的成績評価とする。 考査は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。				
教員紹介	エステティックサロンにて勤務経験のある講師が、実務経験に基づいて授業を行う。				
教科書	日本スパ・ウエルネス協会 ソワンエステティックサービスマナー サービスマナー検定例題集				
用具					
履修上の注意事項	マナーは一朝一夕で身につくものではない為、日ごろから身だしなみや言葉遣い、礼儀作法に気を配ること。				